



国立二小の教育活動 つづく つながる 夢を育てる学び舎

二小の良さや伝統を大切に、みんながつながり子供たちの夢を育てる



教育目標の重点「あたたかく」（仲間と共に成長する子 全ての命を大切にする子）

3年ごとに重点目標を変えて、未来を力強く生き抜くために必要な力（資質・能力）を育てます。
来年度も「あたたかく」を重点目標として取り組みます。（1年次）

夢を育てる活動や指導

夢を育てる指導や取組

1 自己肯定感を育てる指導

- (1) 相手の気持ちを意識したふわふわ言葉を意識します。
 - 賞賛や感謝、励まし、いたわりなど、心がふわふわするようなあたたかい言葉を意識します。
 - 6月・11月・2月のふれあい月間を中心にふわふわ言葉を意識する指導や取組を行います。
 - 子供たちだけではなく教職員もふわふわ言葉を意識した指導を行います。
 - ご家庭の協力も得ながらふわふわ言葉を使う心地よさを味わえるようにします。
- (2) 成功体験につながる一声指導
 - 子供たちが目標や見通しをもって行動ができるような声かけを意識します。
 - 励ましや危険回避のための注意など、事前の声かけを工夫します。

2 主体性・自発性を育てる活動

- (1) 学習のめあて、月ごとの生活目標、行事のスローガンなどめあてや目標を意識した学習や生活ができるようにします。
- (2) コロナ禍で育った創意と主体性、自主性を尊重した学習や生活を意識します。
- (3) 学校生活のリーダーとなる高学年が、低学年の目標となったり手本を示したりする活動を工夫します。

3 未来を切り拓く力を育てる指導や活動

- (1) GIGAスクール構想に基づく学習 個人用端末の活用 デジタル教科書 情報モラル
- (2) 持続可能な社会の作り手を育てるSDGsの学習
- (3) 子供の人権を学ぶ学習 人権講座 **新** ☆

4 ひとりひとりによりそう指導

- (1) いじめや体罰など子供が困ったり不安に感じたりしていることを把握し、子供と一緒に解決したり、解消したりします。
- (2) 学校生活満足度調査(Q-U)を実施し、これまでの方法では把握できなかった子供たちの実態を把握し、授業や学級経営の改善に活かすとともに多様な支援、居場所づくりを進めます。
- (3) 子供の人権を尊重した指導の徹底(子供の心を傷つけない指導) **新** ☆

5 「4つのない」の継続 うつらない うつさない きずつけない むりをしない

コロナ禍の生活様式を継続し、安全で健康な生活をします。

つづく つながる活動や取組

二小の良さや伝統、人とのつながりを大切にしたい指導や取組

1 二小の良さや伝統を未来に繋げる活動

校舎の建替えを見据えて

二小の伝統「二松ソーラン」や子供が大好きな芝生や桜などを未来に繋げる活動を行います。

2 かかわり・つながりを大切にしたい取組

☆

時間割や行事・取組を見直し、教師と子供がかかわる時間やよりよい授業や活動のために準備をするための時間を確保し、子供とのつながりを深めます。また、保護者相互のつながりや子供同士のつながりがより深まるような活動も無理なく再開します。

登校の仕方の検討 地区班集会 学年レク 朝授業 簡単清掃 学期末時程

学年の時間 運動会や学芸会等の行事等

3 学びのつながりをめざした取組

- (1) プラタナス・はばたき・教室（スマイリースタッフ）・ニコニコルームでの支援
SSW（ソーシャルスクールワーカー）・くにサガ等との連携 ☆
- (2) 幼稚園・保育園との連携を強化します。

※☆印は再発防止の取組に関わる内容です。